

1998年から2005年間の那覇市によるハブの捕獲成績

勝連盛輝

Trapping of Habu (*Prtobothrops flavoviridis*) from 1998 to 2005 by Naha City

Seiki KATSUREN

要旨：那覇市環境保全課が1998年から2005年までの8年間に行った同市内におけるハブ捕獲器の運用実績をもとにハブ捕獲率を地図上にプロットした。8年間の年平均値は設置カ所65.6、設置台数240.6台、捕獲数はハブ67.3個体、アカマタ30.9個体であった。

Key words：ハブ、ハブ捕獲

I はじめに

沖縄県はハブ駆除のために1992年から2003年まで、2種類のマウスベイト式ハブ捕獲器を年間1000台から数百台、県内市町村に貸与してきた。各市町村は、住民からのハブ対策依頼に対し同トラップを用いて、ハブ捕獲を行っている。ハブの捕獲数は市町村の努力量などによって異なり、那覇市、具志川市、浦添市、宜野湾市、南風原町、北中城村、本部町の順に多い。捕獲されたハブの多くは沖縄県衛生環境研究所に移送され、その数は県全体で年間300個体前後である。1992年から2004年までのトラップの支給総数は7,821台、捕獲され、衛生環境研究所に搬送されたハブは、総数3,778個体に及ぶ(寺田考紀ら、未発表)。今回、捕獲努力の最も高い自治体である那覇市環境保全課の1998年から2005年のハブ捕獲器の運用成績をまとめ、トラップの設置地点とハブの捕獲率を地図上にプロットした。

II 方法

那覇市は沖縄県から支給された679台を運用し、住民から捕獲依頼があった地点に通常数台ずつ設置した。トラップの見回りは、2週間から1月間隔で行われた。トラップの設置場所及び運用状況、ハブ捕獲数の記録より、捕獲率を算定し、年度ごとに地図上にプロットし

た。那覇市では、サキシマハブ、タイワンハブは生息せず、ヒメハブの生息も可能性が低い。一方、トラップには無毒ヘビのアカマタも捕獲されるが、有効捕獲率はハブのみの捕獲数で算定した。捕獲率(月当たり、一台当たり)の計算式は

捕獲率 = 捕獲数 × 100 / 日数 / 台数 / 30 とし、0, 0 ~ 15, 15.1 ~ 50, 50以上の4段階に分類した¹⁾。

III 結果

1998年から2005年のハブトラップの運用成績を表1に、捕獲率で分類した捕獲地点を図1~図9に示す。那覇市のトラップによるハブ捕獲総数は、全自治体中最多であった(寺田考紀ら、未発表)。ただし、捕獲数が多い最大の要因は捕獲努力量の多さによるものであり、同市のハブ生息密度の高さを示すものではない。

1998年から2006年の8年間で538個体のハブを捕獲したが、捕獲率の低下は認められない。

IV 論議

沖縄県の県都にもかかわらず、那覇市においても、林や墓地、草地などの緑地帯には未だにハブが生息しており、年間数十匹のハブと、そのほぼ半数のアカマタが捕獲される。調査期間中の那覇市におけるハブ咬症者数

は、毎年数名以下と少なく、2004年には咬症ゼロを初めて記録したが、2005年以降は再度発生している2) (表2)。人口10,000人当たりの受症率は2006年0.12で同年にハブ咬症のあった市町村では最も低い。

IV 文献

- 1) 西村昌彦 (1999) 沖縄県の市町村が運営するハブ取り器の運用成績 1 - 1998年の資料を中心とした予報 - 沖縄県衛生環境研究所報, 33: 133-138.
- 2) 松田聖子・寺田考紀・西村昌彦 (2007) 沖縄県における

平成18年の毒蛇咬症. 平成18年度抗毒素研究報告書, pp. 25-39.

(謝辞)

トラップ運用に関する資料を提供して頂いた、香村昂男, 寺田考紀両氏と儀間隆氏をはじめとする那覇市役所環境保全課, の職員の方々, データ整理の助力をいただいた西村昌彦氏, 漢那宋士, 上原梓, 我喜屋奈々, 大城司, 大城透, 池宮城麻衣子の各氏に厚く感謝する。

表1. 那覇市によるハブ捕獲器の運用結果. 右端の2列がヘビの多さを示す値で、100台をマウスが生きた状態で1カ月間運用時に捕れる数. 運用期間が1ヶ月未満の設置地点の分は含まない.

年	地点 カ所	捕獲器 台	ハブ 匹	アカマタ 匹	捕獲器× 運用月	有効捕獲器 ×月 = a	ハブ 匹/100a	アカマタ 匹/100a
1998	91	441	77	36	1,823	1,594	4.8	2.3
1999	67	294	50	49	1,189	1,122	4.5	4.4
2000	51	223	62	26	861	807	7.7	3.2
2001	53	207	51	28	776	736	6.9	3.8
2002	58	199	63	35	931	864	7.3	4.1
2003	73	221	102	50	1,311	1,248	8.2	4.0
2004	67	174	90	19	897	897	10.0	2.1
2005	65	166	43	4	1,065	1,065	4.0	0.4
計	525	1925	538	247	8,851	8,331	6.5	3.0

表2. 沖縄県と那覇市のハブ咬症数の推移

	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	
沖縄県	ハブ	181	208	174	178	156	155	86	102	98	121	104	109	93	81	82	61	54	62	43	67	61
	サキシマハブ	31	33	39	33	42	38	37	40	44	42	25	23	28	27	36	30	32	23	22	26	30
	ヒメハブ	14	21	17	16	15	21	28	17	15	8	14	18	7	17	6	7	7	3	13	10	
	タイワンハブ																				2	2
	計	226	262	230	227	213	214	151	159	157	178	137	146	139	115	135	97	93	92	68	108	103
死亡者				2	1		1															
那覇市	ハブ	12	9	6	9	7	4	2	3	3	6	4	3	1	4	2	3	5	2	0	1	4

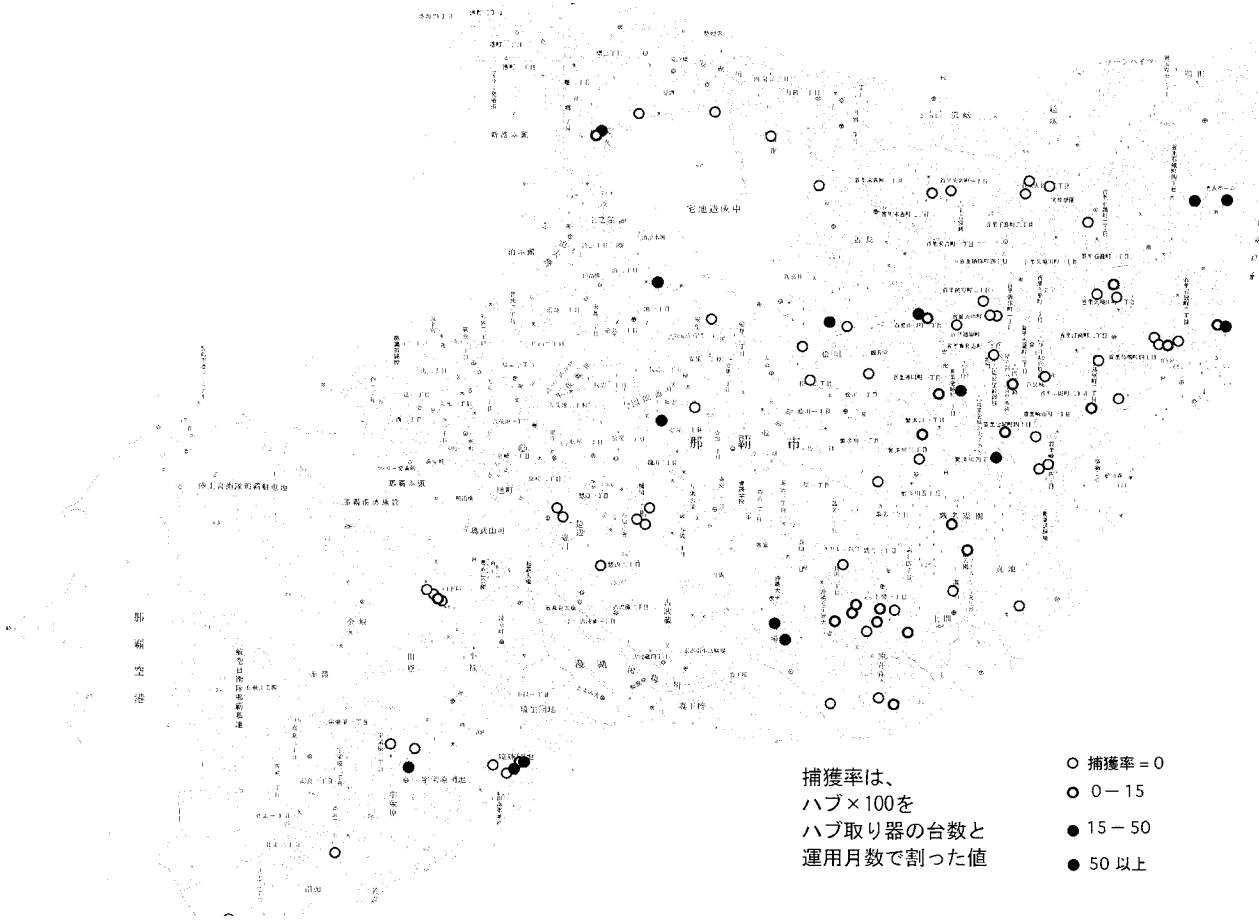


図1. 那覇市による1998年のハブ捕獲結果.

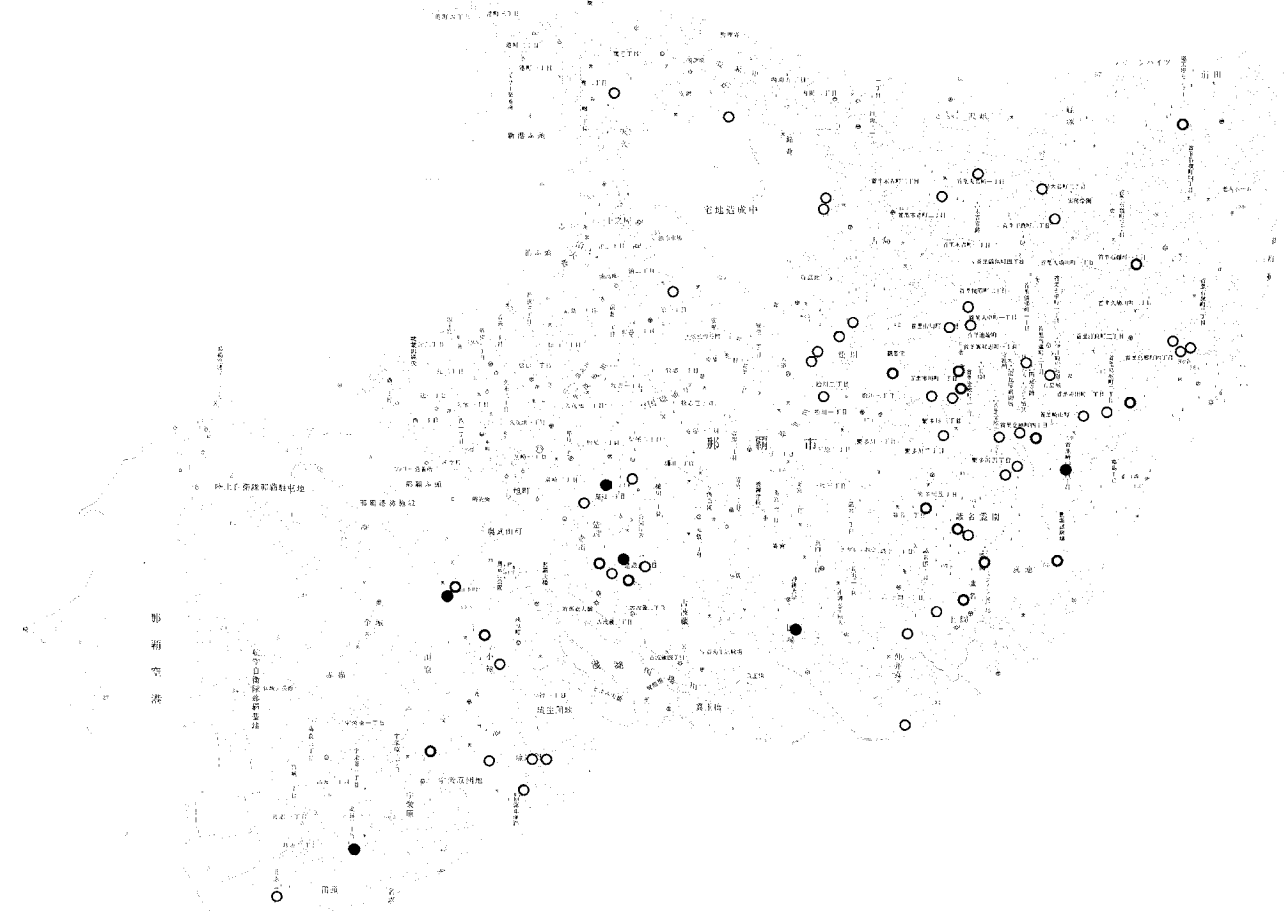


図2. 那覇市による1999年のハブ捕獲結果. 記号は図1に同じ.

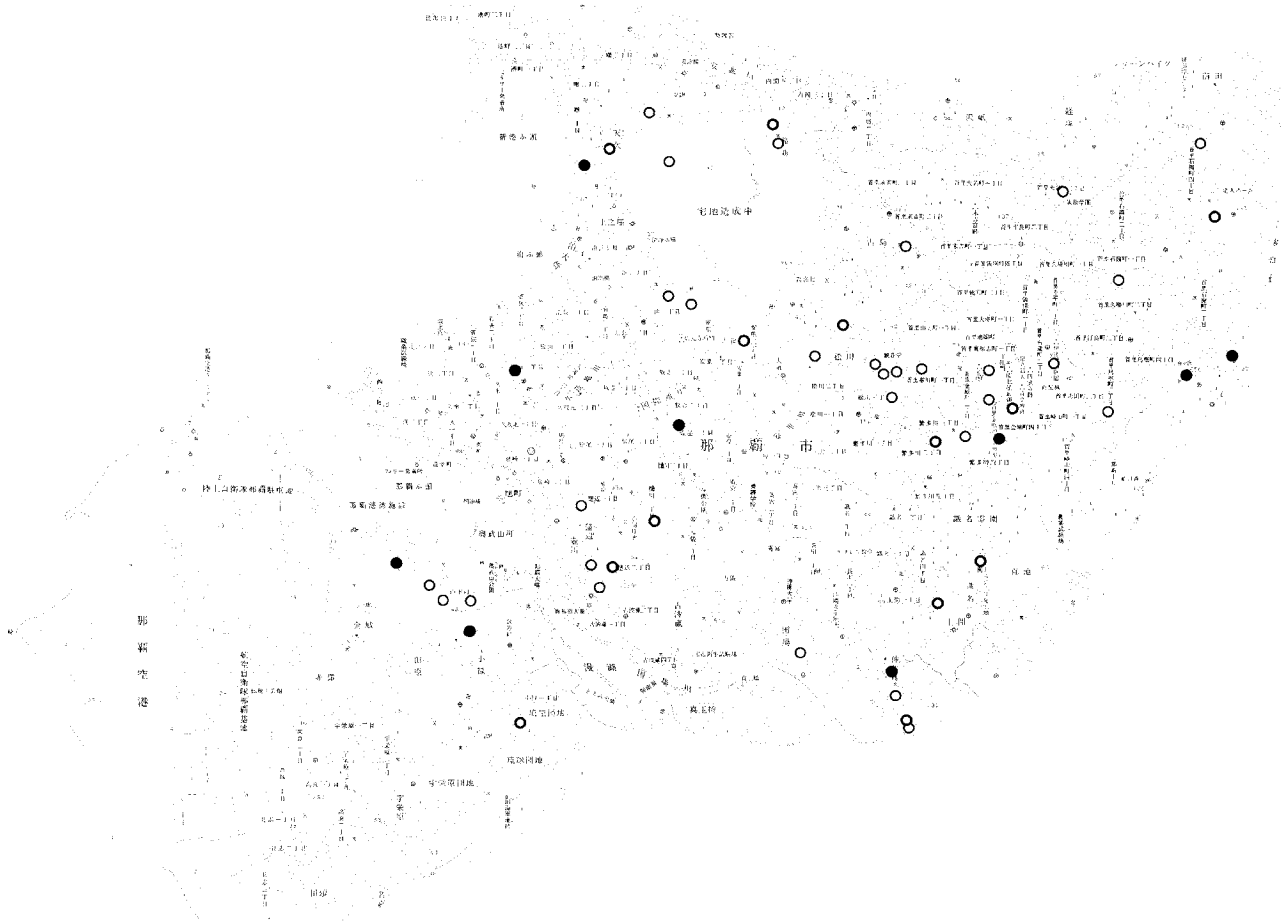


図3. 那覇市による2000年ハブの捕獲捕獲結果. 記号は図1に同じ.

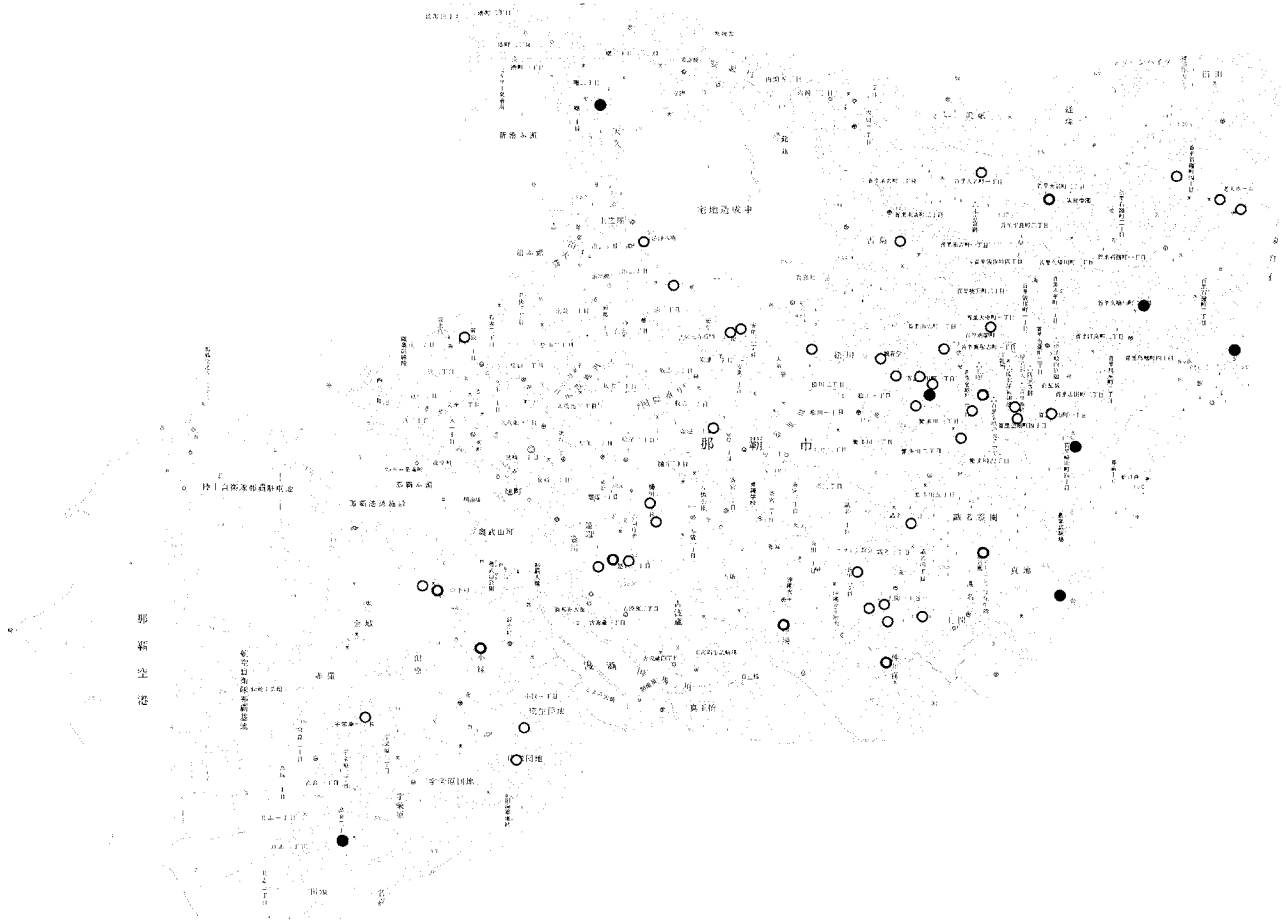


図4. 那覇市による2001年のハブ捕獲結果. 記号は図1に同じ.



図5. 那覇市による2002年のハブ捕獲結果. 記号は図1に同じ.

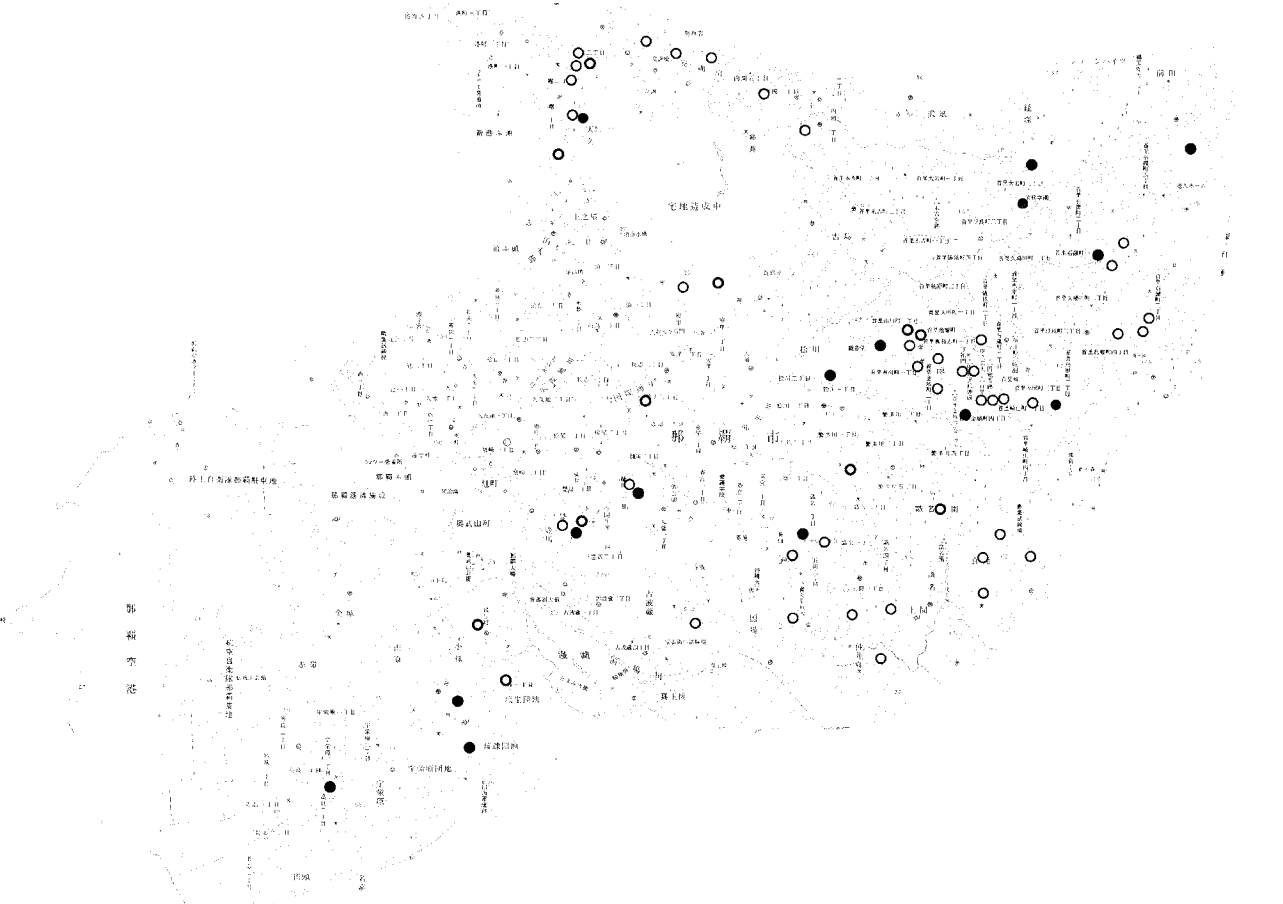


図6. 那覇市による2003年のハブ捕獲結果. 記号は図1に同じ.

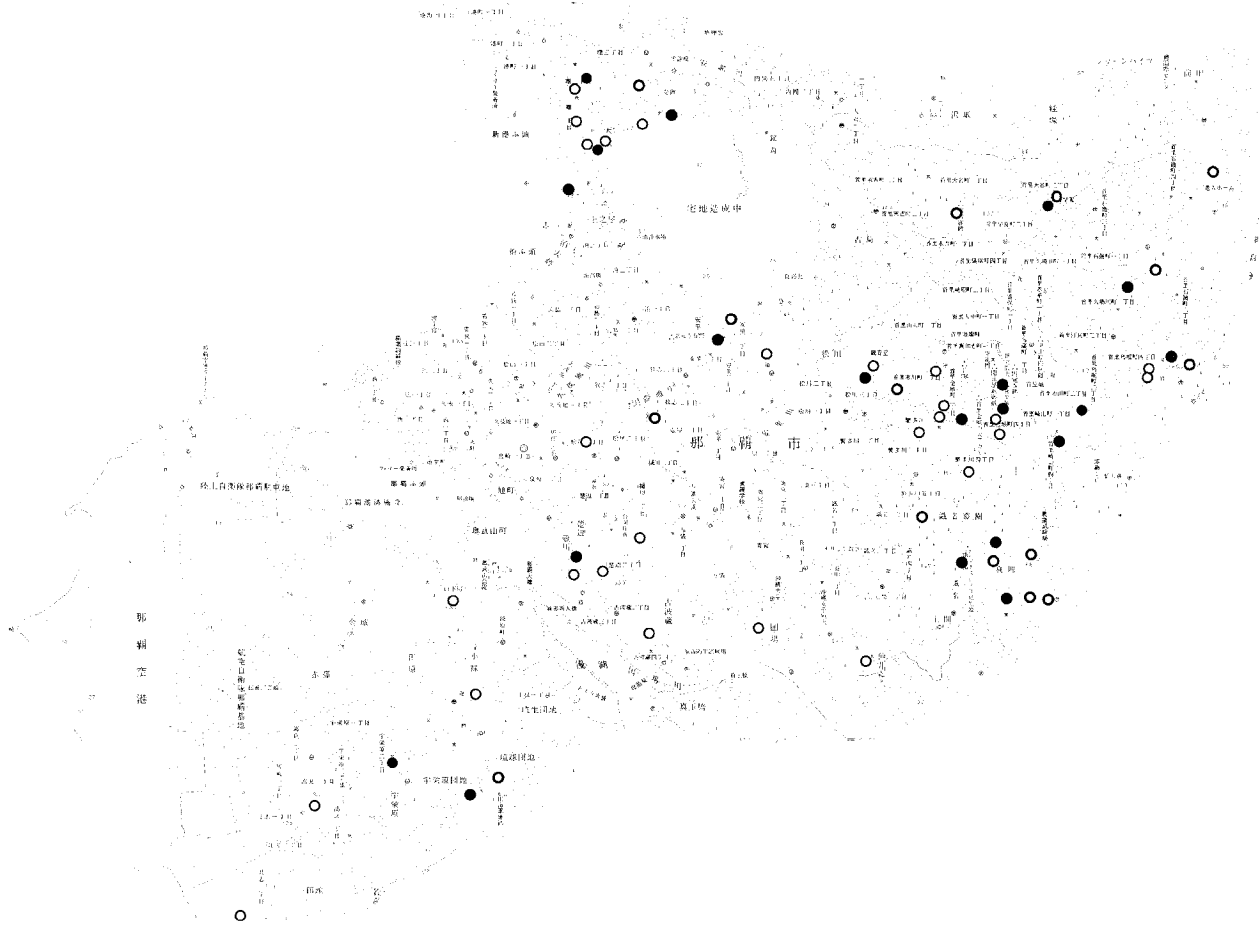


図7. 那覇市による2004年のハブ捕獲結果. 記号は図1に同じ.

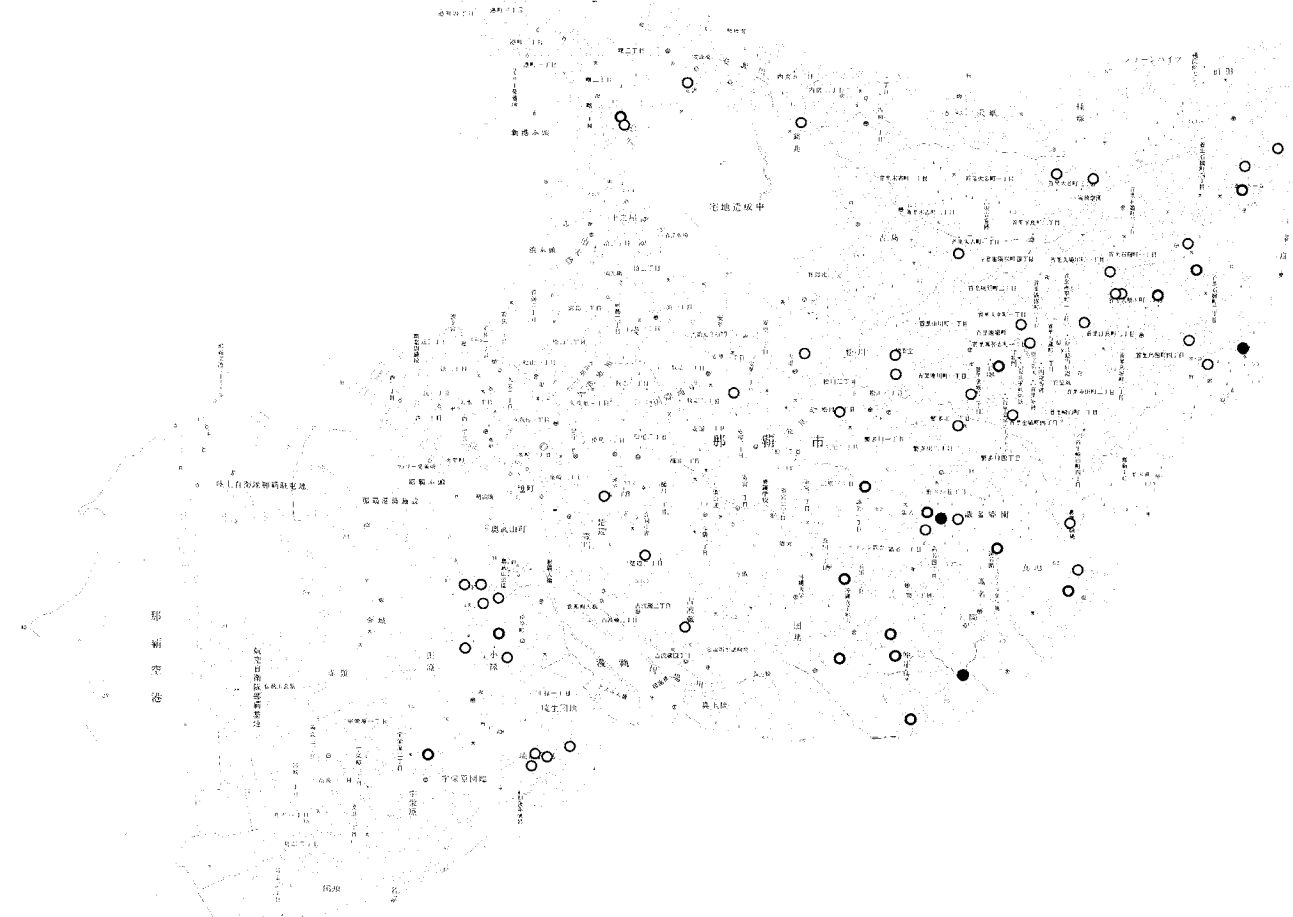


図8. 那覇市による2005年のハブ捕獲結果. 記号は図1に同じ.



図9. 那覇市による1998～2005年のハブハブ捕獲結果. 記号は図1に同じ.